

2021年専門医試験・認定医試験受験者への要請事項および特別措置

日本緩和医療学会では2021年度専門医認定筆記試験・認定医認定筆記試験（開催日：2021年9月26日・名古屋国際会議場）を開催予定です。

本学会としては、医師が集合する専門医・認定医試験会場で新型コロナウイルス感染を拡大させることを避ける社会的責務があり、受験者に対して下記の要請を行います。なお、今後の感染状況によっては、下記の内容を変更する場合があります、学会ホームページやメール等での案内で最新の情報を必ず確認してください。

I. 受験の取り止めについて

次の方は受験できません。

1. 新型コロナウイルス感染症に罹患し、治癒していない方
2. 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者に該当する方
3. 試験当日の朝の検温時や、会場での検温で発熱（37.5℃以上）が認められた方
4. 試験日の過去2週間以内に発熱、身体不調等があった方
5. 健康チェックシートのいずれかの項目で「はい」に該当する方

II. 試験当日における留意点について

1. 検温
 - ・試験当日の朝、必ず受験者自身で検温を行ってください。
 - ・発熱（37.5℃以上）その他、体調不良等感染の疑いがある者、体調に不安のある者（発熱、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある者）は受験を取り止めてください。
2. 症状がある場合
 - ・試験中に体調不良、咳等の激しい症状が見受けられるような者については、他の受験者への影響が懸念されることを踏まえ、試験を中断もしくは退場いただく場合があります。その際は、試験監督員の指示に従うようお願いいたします。
3. 受験者へのお願い
 - ・各会場入り口にて検温を行います。その際、発熱（37.5℃以上）のある受験者は入場をお断り致します。
 - ・症状の有無にかかわらず、各自マスクを常に着用してください。
 - ・手洗い・手指消毒、咳エチケット等の感染症対策を励行してください。
 - ・他者との接触、会話は極力控えてください。
 - ・午後からの試験となりますので、昼食はお済ませの上で試験会場にお越しください。会場周辺には飲食店が少ないためご注意ください。
 - ・会場内のドア開放、空調・換気設備などにより換気を行います。換気時の外部騒音などの影響が予想されます点、あらかじめご了承ください。室内温度に応じ調整しやすい服装でお越しください。
 - ・受験票とともに送付する『健康チェックシート』を提出いただきます。
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストールにご協力ください。

III. 2021年専門医・認定医試験受験者への特別措置

専門医・認定医申請書類審査（症例報告書を除く）の結果、筆記受験資格「有」と判定された者が、以下の【特別措置が認められる理由】により本年の受験が出来ず、次年度（2022年）の受験を希望された場合、改めて申請手続きすることなく（追加受験手数料不要）、次年度（2022年）の試験受験者とする特別措置を適用することとします。ただし、本特別措置には事前もしくは所定期間内に特別措置の届出を行う必要があります。

【特別措置が認められる理由】

以下の理由のうちいずれか一つ以上を満たす必要がある。

- 1) 上記の「I.受験の取り止めについて」の1～5のいずれかに該当している
- 2) 所属機関から名古屋への出張が制限されている
- 3) 上記に当てはまらないものの、新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる理由がある（必ず事前に学会事務局へお問合せください。）

【注意事項】

- ・試験と同日に行われる症例報告書審査により不合格と判定された場合には、本年度の認定試験結果は不合格となりますので、次年度改めて申請手続きが必要となります（追加受験手数料が必要）。
- ・特別措置の対象者が次年度（2022年）の受験を希望し合格された場合、認定開始日は2023年4月1日となります。

【特別措置届出方法および届出期限】

下記の専用フォームより、2021年9月30日（木）17時迄に申請してください。

※受験困難者に該当していても、フォームから申請がない場合、自己都合による欠席として上記特別措置を適用致しません。

※専用フォームにて必要事項を記入の上、「送信ボタン」を押すと自動返信メールが届きますので必ずご確認ください。万が一、自動返信メールが届かない場合は、エラーが発生している可能性がありますので、事務局（info@jspm.ne.jp）までお問合せください。

専用フォームは、書類審査に通過した方にのみ通知いたします。

合格通知に同封している案内をご確認ください。

万が一、紛失された際は事務局までお問合せください。